

**株式会社イオンファンタジー**

**決算補足資料**

**2021年2月期 第2四半期**



# 目次

1. 2021年2月期第2四半期 連結決算概要
  2. 2021年2月期第2四半期 営業概況
  3. 今後の取り組み
  4. 2021年2月期 連結業績予想
- 【参考資料】 単体資料



# 2021年2月期第2四半期 連結決算概要



# 2021年2月期第2四半期の連結業績

2021年2月期 第2四半期連結累計期間  
(2020年3月1日～2020年8月31日)

(単位：百万円、%)

	2020年2月期 第2四半期	2021年2月期 第2四半期	前年同期比 増減率	前年同期比 増減額
売上高	38,959	16,380	△ 58.0	△ 22,579
売上総利益	5,657	△ 3,498	—	△ 9,156
営業利益	2,852	△ 5,798	—	△ 8,651
経常利益	2,394	△ 6,096	—	△ 8,490
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,176	△ 7,115	—	△ 8,292
1株当たり 四半期純利益	59.60円	△360.17円	—	△419.77円

- 特別利益 店舗家賃免除益9億56百万円 雇用調整助成金5億4百万円
- 特別損失 店舗休止損失40億49百万円 感染症対策費1億19百万円
- 法人税等調整額 19億50百万円をマイナス計上。



## 四半期会計期間別の連結業績

(単位:百万円、%)

	2021年2月期 第1四半期	2021年2月期 第2四半期
売上高	3,676	12,704
売上総利益	△ 2,950	△ 548
営業利益	△ 4,135	△ 1,662
経常利益	△ 4,279	△ 1,817
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 5,620	△ 1,495

# セグメント情報(連結累計期間)

2021年2月期 第2四半期連結累計期間  
(2020年3月1日～2020年8月31日)

(単位:百万円、%)

	国内	海外			連結調整	連結計
		中国	アセアン	海外計		
売上高	13,553	2,511	382	2,894	△ 67	16,380
	( △ 56.9 )	( △ 44.7 )	( △ 87.9 )	( △ 62.4 )	—	( △ 58.0 )
営業利益	△ 4,817	△ 155	△ 823	△ 979	△ 1	△ 5,798
	( △ 7,928 )	( +210 )	( △ 935 )	( △ 724 )	( 1 )	( △ 8,651 )

※売上高( )内は前年同期比増減率、営業利益( )内は前年同期増減額



# セグメント情報(連結会計期間)

2021年2月期 第2四半期連結会計期間  
(2020年6月1日～2020年8月31日)

(単位:百万円、%)

	国内	海外			連結調整	連結計
		中国	アセアン	海外計		
売上高	10,306	2,183	243	2,427	△ 29	12,704
	( △ 37.2 )	( △ 28.0 )	( △ 84.8 )	( △ 47.7 )	—	( △ 39.4 )
営業利益	△ 1,471	222	△ 413	△ 190	0	△ 1,662
	( △ 3,563 )	△ 173	( △ 469 )	( △ 643 )	( 0 )	( △ 4,206 )

※売上高( )内は前年同期比増減率、営業利益( )内は前年同期増減額



株式会社イオンファンタジー

# トピックス

国内事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 営業再開後は入場規制や間引き稼働を段階的に緩和。販促イベントで主力2部門によるお客さま還元企画を実施。</li><li>・ プライズ部門が売上を牽引、時間制遊具施設やシール機の全店稼働再開等により、第2四半期連結会計期間の既存店前年比は62. 2%。</li><li>・ 活性化は高い投資効果が見込める店舗を優先し、17店舗実施。ガチャ専門コーナー「TOYS SPOT PALO」は13か所に展開。</li><li>・ 第2四半期連結累計期間は3店舗の新規出店、5店舗の閉店。</li></ul>
中国事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 来店客数の回復と客単価アップ策としてトークンのセット販売の実施等の対策により、第2四半期連結会計期間の既存店前年比は74. 8%。</li><li>・ 引き続き経費削減に取り組み、第2四半期会計期間計で営業利益黒字化。</li><li>・ 第2四半期連結累計期間は不採算店舗等、8店舗の閉店。</li></ul>
アセアン事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ベトナムに続き6月以降にタイ、インドネシア、マレーシアが順次営業再開。</li><li>・ 各国、休業期間中はSNSを活用し、顧客とのコミュニケーションを図った。</li><li>・ ベトナムは7月に既存店前年比109. 6%、タイ8月に新規出店1店舗。</li><li>・ 第2四半期連結累計期間は3店舗の新規出店、8店舗の閉店。</li></ul>



# 新型コロナウイルス関連の特別損失・特別利益内訳

(特別損失)

(単位:百万円)

	国内	海外		連結計
		中国	アセアン	
店舗休止損失	2,614	639	794	4,049
感染症対策費	101	4	12	119
特別損失計	2,716	644	807	4,168
第1四半期会計期間	2,650	639	451	3,741
第2四半期会計期間	66	4	356	427

(特別利益)

店舗家賃免除益	956	—	—	956
雇用調整助成金	489	—	15	504
特別利益計	1,445	—	15	1,460
第1四半期会計期間	956	—	0	956
第2四半期会計期間	489	—	15	504

# 連結貸借対照表 (2020年8月末日現在)

(単位:百万円、%)

	2020年2月期末		2021年2月期 第2四半期末		前期末比 増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	11,865	21.3	11,900	21.3	+35
固定資産	43,874	78.7	43,857	78.7	△ 16
資産合計	55,739	100.0	55,758	100.0	+18
流動負債	19,068	34.2	28,151	50.5	+9,082
固定負債	9,542	17.1	8,317	14.9	△ 1,225
負債合計	28,610	51.3	36,468	65.4	+7,857
純資産合計	27,128	48.7	19,290	34.6	△ 7,838
負債純資産合計	55,739	100.0	55,758	100.0	+18
有利子負債計 (リース債務含む)	18,619	33.4	26,463	47.5	+7,843

■流動負債 短期借入金14,653百万円 前期末から9,250百万円増。

■固定負債 長期借入金の577百万円の減及びリース債務(使用権資産)628百万円減少。



# 連結キャッシュフロー計算書

2021年2月期 第2四半期連結累計期間  
(2020年3月1日～2020年8月31日)

(単位:百万円、%)

	2020年2月期 第2四半期	2021年2月期 第2四半期	前年同期比 増減額
営業活動キャッシュフロー	3,754	△ 1,940	△ 5,695
税金等調整前当期純利益	2,222	△ 9,118	△ 11,341
減価償却費	5,326	5,280	△ 45
法人税等の支払額	△ 539	△ 203	335
投資活動キャッシュフロー	△ 5,449	△ 3,515	1,933
有形固定資産取得による支出	△ 5,154	△ 3,307	1,846
財務活動キャッシュフロー	3,006	7,535	4,528
短期借入金の純増減額	4,103	9,220	5,117
長期借入金の純増減額	413	△ 463	△ 876
配当金の支払額	△ 492	△ 493	△ 1
現金及び現金同等物に係る換算差額	183	14	△ 168
現金及び現金同等物の増減額	1,495	2,093	598
現金及び現金同等物の期首残高	4,533	4,132	△ 401
現金及び現金同等物の期末残高	6,028	6,225	196



# 店舗数の状況(2020年8月末日現在)

- 当第2四半期連結累計期間は新規出店6店舗、閉店は21店舗。
- 2020年8月末日現在の店舗数は865店舗。(FC等10店舗含む)

今期の出店・閉店数および2020年8月末日現在 国別業態別店舗数 (単位:店舗数)

	当第2四半期 連結累計期間			Mollyfantasy	Kidzoona	その他	計
	新店	閉店	増減				
日本	3	5	△ 2	393	5	35 (2)	433 (2)
中国	0	8	△ 8	150 (5)	50	12	212 (5)
マレーシア	2	0	2	55	30	13	98
タイ	1	3	△ 2	4	22	0	26
フィリピン	0	3	△ 3	0	54	0	54
インドネシア	0	2	△ 2	0	27	1	28
ベトナム	0	0	0	4	5	2	11
カンボジア	0	0	0	1 (1)	2 (2)	0	3 (3)
アセアン	3	8	△ 5	64 (1)	140 (2)	16	220 (3)
海外計	3	16	△ 13	214 (6)	190 (2)	28	432 (8)
合計	6	21	△ 15	607 (6)	195 (2)	63 (2)	865 (10)

注:( )内数値は内数でFC等(業務提携契約、業務委託契約、ライセンス契約を含む)の店舗数。



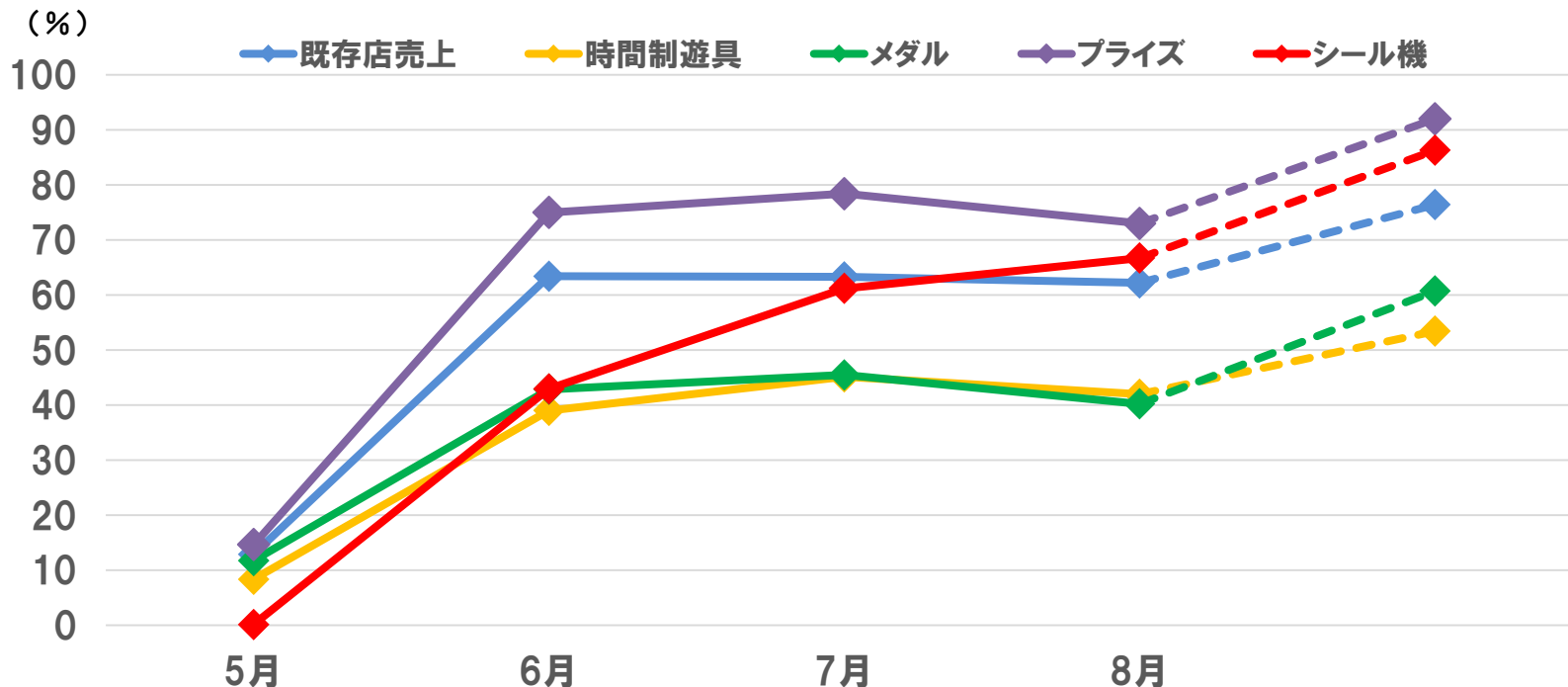
# 2021年2月期第2四半期 営業概況



# 【国内事業】 営業再開後の部門別状況

- 営業再開後の売上回復はプライズが貢献。
- 一方、メダルと時間制遊具の回復遅れが課題。

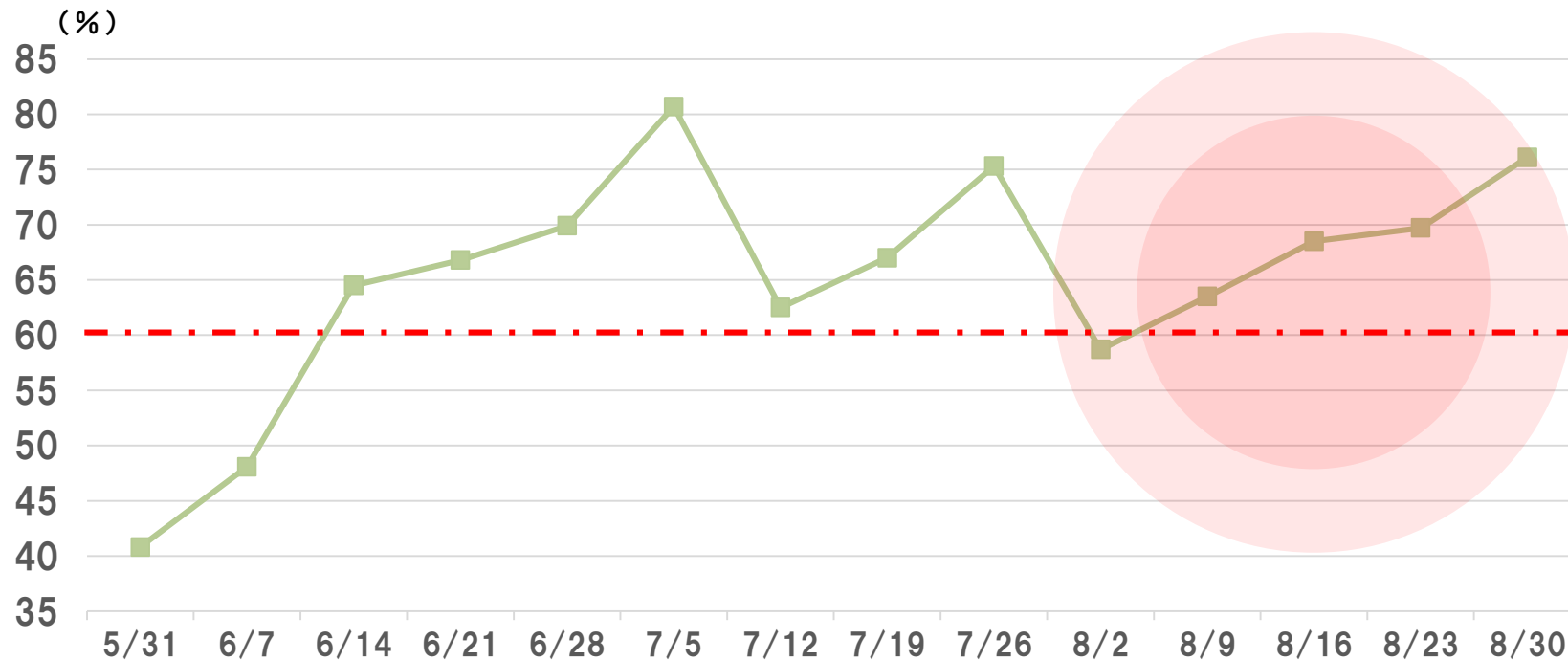
<部門別既存店前年比の推移(曜日調整後)>



## 【国内事業】 営業再開後の売上回復状況

■7月に新型コロナウイルスの感染が再拡大し一時停滞したが、再び回復に転じている。

日曜日の既存店遊戯機械売上 前年比推移(5/31~8/30)





## 【国内事業】 営業再開後の店舗運営

■飛沫感染防止の亚克力板設置や消毒清掃などを徹底し  
段階的に通常営業に切り替え。



お客さまがふれる場所の除菌清掃や時間制遊具の検温などを徹底。



## 【国内事業】 営業再開後の店舗運営

■お客さま還元企画として「えがおのチカラプロジェクト」を  
プライズ部門とメダル部門で実施。



## 【国内事業】有名ブランドとのコラボによる景品・イベント強化

■人気のお菓子やアーティストの限定景品や大手外食企業とのイベントなどのコラボ企画を実施。



株式会社イオンファンタジー



## 【国内事業】 活性化とガチャ専門コーナーの展開

- 投資効果が高い店舗を優先して17店舗の活性化を実施。
- ガチャ専門コーナー「TOYS SPOT PALO」を13ヶ所展開。



活性化にあわせて  
新内装と新看板に変更



新デザインの内装と  
ロゴにより洗練された店舗に



株式会社イオンファンタジー

## 【国内事業】 オンラインクレーンの拡大

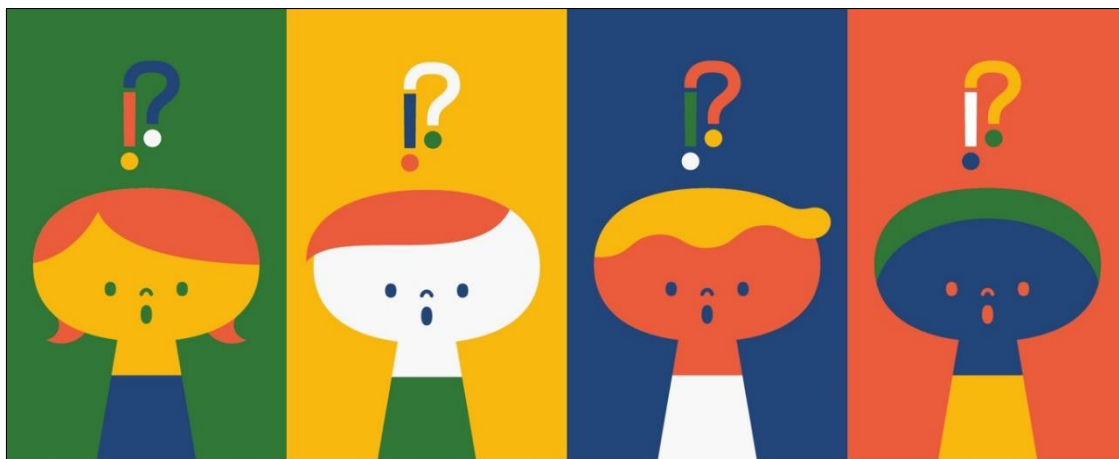
- ブース数を600から1,200に倍増、アプリの反応速度改善により、8月はコロナ前から売上が1.5倍にアップ。
- 配送コストの見直しによる利益率が8%改善。



モーリーオンライン初のテレビCMを放映

# 【国内事業】エデュテイメントへの取り組み

## ■エデュテイメントWEBサイト「あそび!? まなび!？」をオープン。



あそび  
まなび

あそびなのか!? まなびなのか!? 夢中になって楽しむうちに、子どもの能力が最大限に引き出される。不思議「?」と驚き「!」のあいだを何度も行き来するなかで、こころ・あたま・からだ成長してゆく。あそびの力を誰よりも知っているイオンファンタジーだからこそ生み出せる、そんな体験を追求していきたい。学校で勉強する科目にとまらず、「そんなものもありか!」という分野までエデュテイメントにしてみせます。この世界のすべては、まだまだあそべるし、もっとまなべる。見たことのない子どもの表情と出会いませんか。

エデュテイメント [ edutainment = education + entertainment ]

「あそび」が「まなび」になる!  
イオンファンタジーが取り組む「エデュテイメント」を  
社長に聞いてみた



株式会社イオンファンタジー 代表取締役 藤原信幸  
インタビュー

エデュテイメント施設や  
コンテンツ、インタビュー  
記事や調査結果など、  
あらゆる情報の発信基点

URL: <https://www.fantasy.co.jp/edutainment/>



株式会社イオンファンタジー



## 【国内事業】 オンライン活用した新たな取り組み

■夏休みにお子さまのためのオンラインイベント  
「ラララ体操」を実施。延べ5.7万人の参加。



毎年恒例のラジオ体操が中止になる自治体があり、毎朝6時半にWeb配信。参加回数により店舗で使えるメダルと交換。



# 海外の業績

<国別業績 第2四半期連結累計期間>

(単位:百万円、%)

	中国		マレーシア		タイ		フィリピン		インドネシア		ベトナム	
	前年	当年	前年	当年	前年	当年	前年	当年	前年	当年	前年	当年
売上高	4,542	2,511	1,253	145	404	77	774	29	504	19	221	110
店舗利益	178	215	207	△ 329	57	△ 45	75	△ 17	148	△ 67	68	0
販管費	545	371	170	111	53	40	69	55	92	86	37	49
営業利益	△ 366	△ 155	36	△ 440	3	△ 86	6	△ 73	55	△ 153	30	△ 48
既存店売上 前年伸び率	△ 10.2	△ 42.0	+0.4	△ 88.2	+8.0	△ 81.4	△ 3.7	△ 96.4	△ 8.3	△ 93.0	+9.7	△ 48.2



# 【中国事業】 第2四半期の売上推移

- 中国事業は5月以降、売上が順調に回復。
- 第2四半期は客数の減少をセット販売等を実施し、客単価でカバー。



トークンのセット購入数により  
プレゼント配布企画を実施。



## 【中国事業】一時区画の収益確保

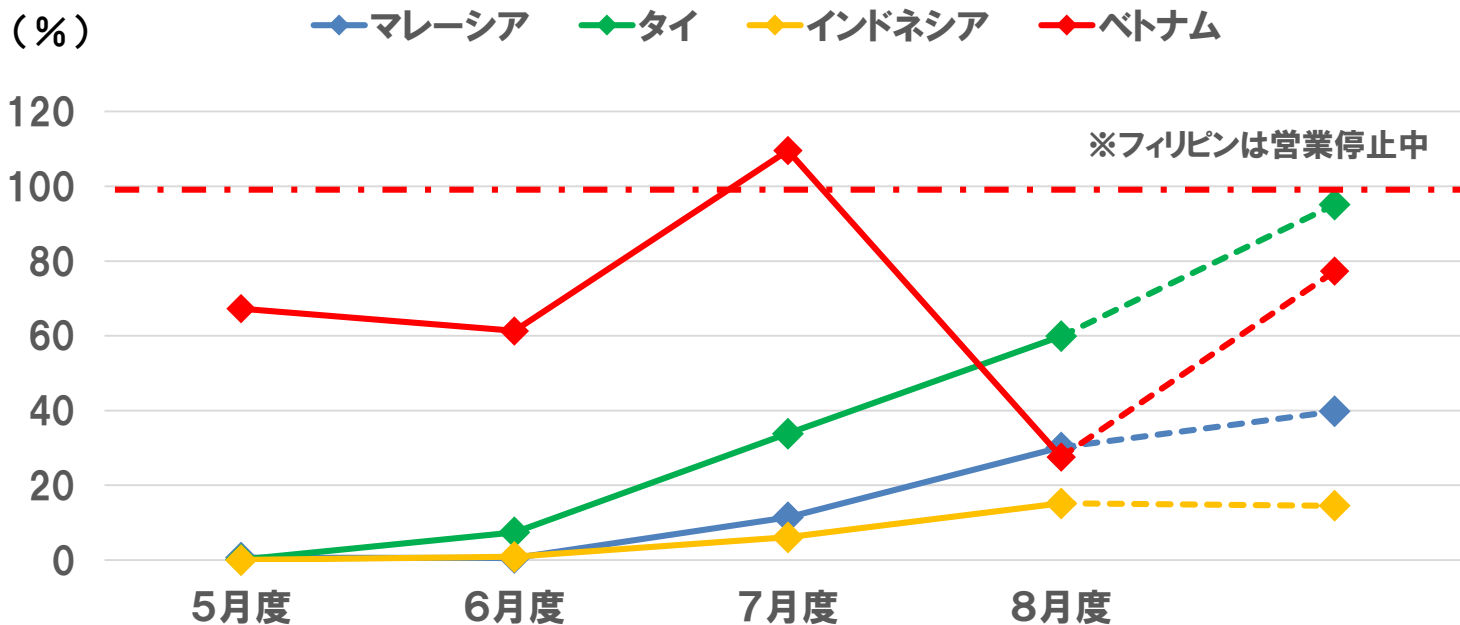
- 一時区画への遊戯機械や大型ボールプールの設置、SC内のトレイン運営を実施。
- 第2四半期計で合計59区画に展開。



# 【アセアン事業】 第2四半期 各国の売上推移

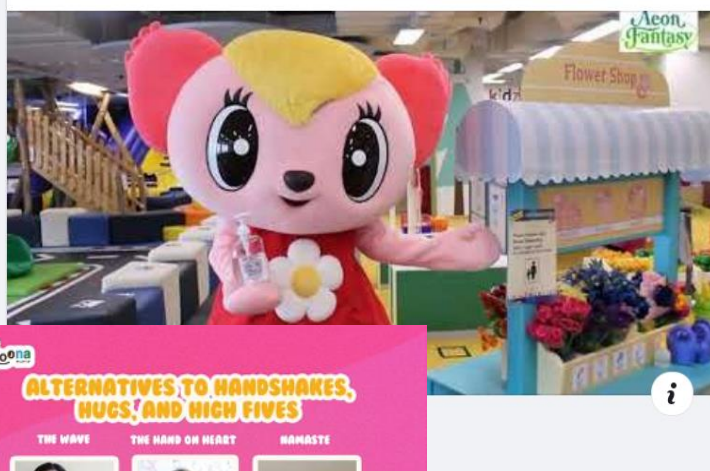
- ベトナムは7月に既存店前年比109.6%。足元も再び回復。
- タイは感染予防策が政府に認められ、8月に遊具使用の規制が解除。足元の既存店前年比はほぼ100%に。

＜アセアン事業 既存店前年比推移＞



# 【アセアン事業】

■アセアン各国とも休業期間中もSNSを活用。  
お子さまに向けたメッセージを発信。



お子さま向けにマスク着用や手洗いの励行と「営業再開したらまたお店で会おうね」とメッセージ配信



清掃風景を配信





## 【アセアン事業】 タイにおける政府規制解除の成功事例

■政府による「ボールプール」「エア遊具」の稼働停止の規制に対し、政府会議の場でイオンファンタジーの感染対策が認められ、8月より解除となった。



エア遊具の稼働にお客さまも満足

## 【アセアン事業】 タイ新規出店1店舗

■8月にキッズーナ・ロータスラクシー店をオープン。  
好調な滑り出しとなる。



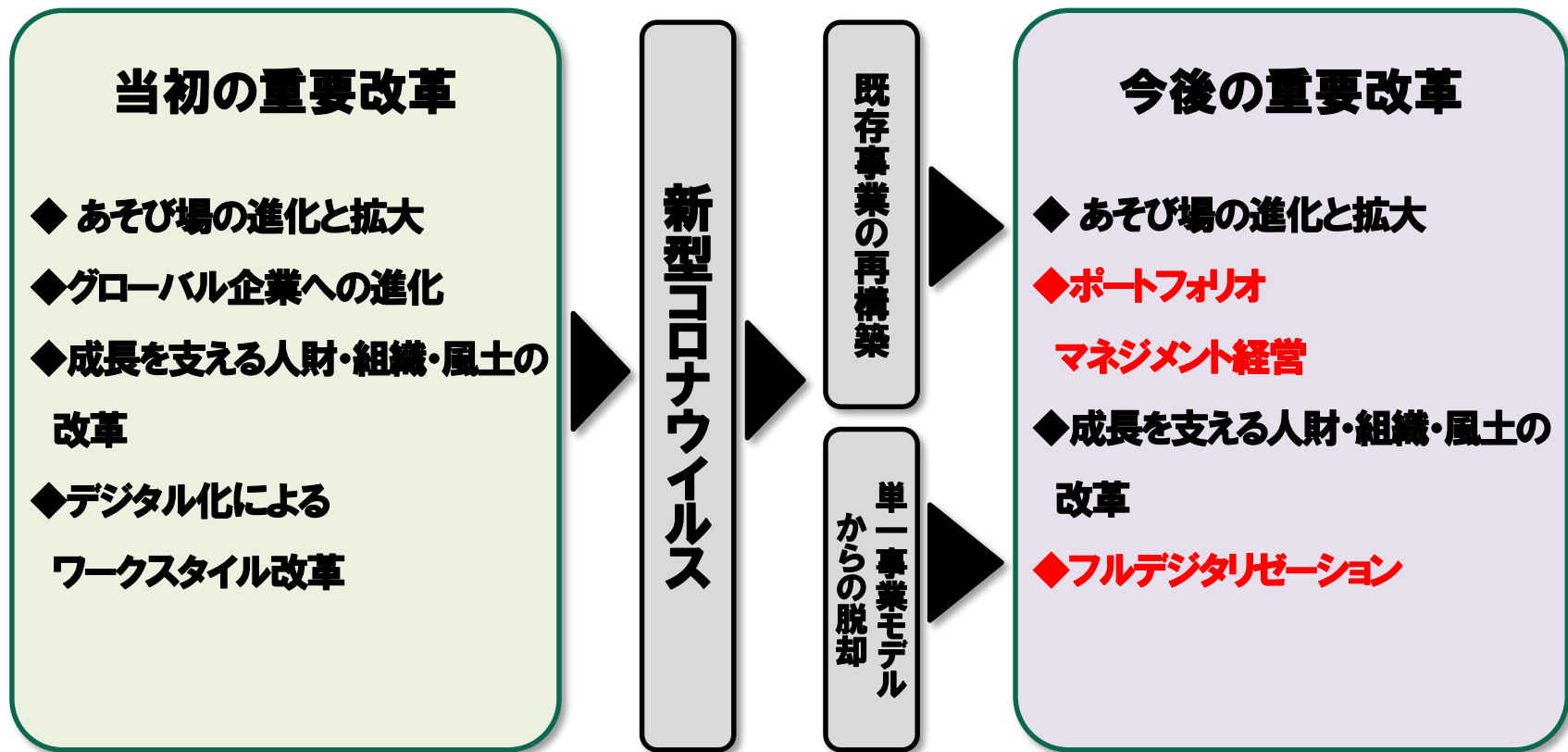
株式会社イオンファンタジー

# 今後の取り組み



# 今後の取り組み

■新型コロナウイルスの影響を受け、  
当社の目指す姿の4つの重要改革の方針の一部を見直し





# 今後の取り組み

## あそび場の進化と拡大

- ・業態の進化、複合による  
新規顧客の獲得
- ・ロイヤルカスタマー化
- ・新市場への参入



- ・既存事業の  
ビジネスモデル再構築
- ・新規事業による  
領域拡大
- ・あそびの力の  
アカデミックな証明



# 今後の取り組み

グローバル企業への進化

- ・コーポレートガバナンス体制の構築
- ・グローバルへのシフト

ポートフォリオ  
マネジメント経営

- ・投資ポートフォリオ  
マネジメント
- ・コーポレートガバナンス  
体制の構築

# 今後の取り組み

## 成長を支える人財・組織・風土の改革

- ・人事制度改革
- ・教育制度改革
- ・ダイバーシティ&  
インクルージョン
- ・組織改革



- ・人事制度改革
- ・教育制度改革
- ・組織改革

# 今後の取り組み

デジタル化による  
ワークスタイル改革

- ・最新のITを駆使した  
店舗改革
- ・人時生産性の向上

フルデジタル化

- ・最新のITを駆使した  
店舗改革
- ・人時生産性の向上
- ・テレワーク拡大
- ・オフィス改革
- ・ロイヤルカスタマー化

## 今後の取り組み

■新たな4つの重要改革に向け、既に取り組みを推進。  
更に2021年度以降、さらに取り組みを加速。

重要改革項目	施策	2020年下半期の取り組み内容
◆ あそび場の進化と拡大	・既存企業の ビジネスモデル再構築	・メダル洗浄機の全店投入 ・キャッシュレス・ガチャ筐体の導入 ・インドアプレイグラウンドの混雑状況 のWeb配信
	・あそびの力の アカデミックな証明	・エデュテイメント研究所の設置
◆フルデジタル化	・テレワーク拡大	・継続実施
	・オフィス改革	・店舗事務所顔認証システム導入 ・店舗ポータル導入

## 下半期の取り組み メダル洗浄機の導入

■メダルの除菌清掃のため、メダル洗浄機を全店導入。  
2020年10月より順次導入予定。



洗剤は医療施設用クリーンキーパーを使用

## 下半期の取り組み キャッシュレス ガチャ筐体の導入

- 電子マネー＋QRコード決済のガチャ筐体を2020年10月中旬より順次導入。
- 2021年春までに2,400面導入予定。

（お客さまのメリット）

- 接触感染のリスクを軽減して遊べる。
  - ・ ハンドルを回さなくても、決済後自動払い出し
- 電子マネー＋QR決済＝硬貨を使わない。

（店舗側のメリット）

- ・ 現金回収などの管理業務が大幅に減少する。
- ・ 人手がかからず、出店可能立地が拡大する。
- ・ 柔軟な価格設定が可能となる。



# 下半期の取り組み プレイグラウンドの混雑状況WEB公開

- 「空いている時間帯に遊びに行きたい」というお客さまの新しい生活様式に対応。混雑状況をスマホ・PCで確認。
- 2020年9月から導入済み。

スマホ PCで プレイグラウンドの **混雑状況** がわかる！

The image displays the website interface for checking playground crowding. On the left, logos for SKIDS GARDEN (スキッズガーデン), Aeon Fantasy kidzooona (キッズーナ), and こどもの湯 (東京こども区) are shown. In the center, a smartphone displays the website with the URL fantasy.co.jp and a date of 2020年09月11日09時現在. The site lists several locations with crowding icons: スキッズガーデン 旭川西店 (少), スキッズガーデン 苫小牧店 (中), スキッズガーデン 札幌発寒店 (少), and スキッズガーデン イオン盛岡南店 (多). On the right, a desktop view of the website shows the 'キッズーナ' section with a list of locations and their crowding levels: キッズーナ 大宮店 (少), キッズーナプラス 港北店 (中), キッズーナ 豊橋南店 (少), and キッズーナ イオン鈴鹿店 (少).

# 下半期の取り組み エデュテイメント研究所の設置

■あそびにおける、まなびの効果＝あそびが役に立つということ  
を証明し、マーケットを拡大する。

■社外専門家との共創

- ①遊びの教育効果に関する調査研究
- ②コンテンツの開発支援
- ③ポータルサイトを活用した普及活動



子ども支援研究所所長  
教育学博士  
徳田 克己 氏



シリアスゲーム研究第一人者  
東京大学 大学院情報学環 講師  
藤本 徹 氏

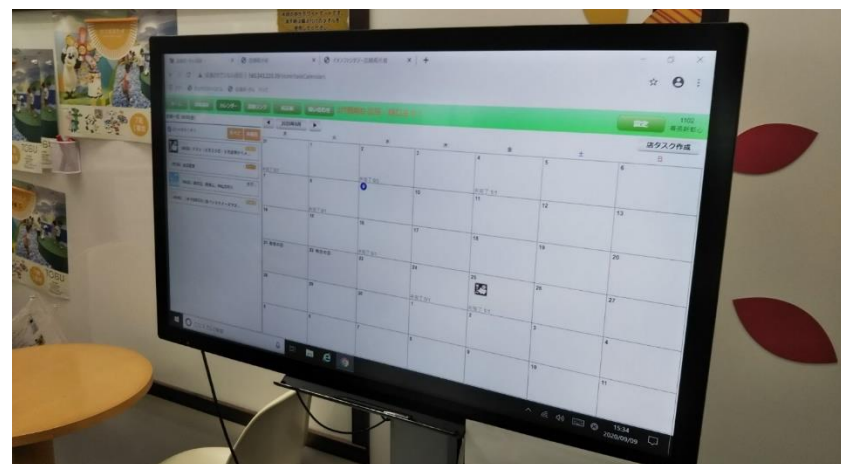


## 下半期の取り組み デジタル化

- 事務所ドア顔認証システムや大画面タッチパネル型の店舗ポータルを2020年10月中旬導入。
- テレワークも引き続き推進。



事務所の扉に顔認証システムを  
導入し、キーレスに



本部・店舗間の情報の回答も  
パネル操作でスムーズに

# 2021年2月期 連結業績予想



# 2021年2月期の連結業績予想

(単位:百万円、%)

	2020年2月期 実績	2021年2月期 予想	前年比 増減率
売上高	73,492	47,500	△ 35.4
営業利益	3,211	△ 7,800	—
経常利益	2,387	△ 8,700	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 325	△ 11,000	—
1株当たり当期純利益	△ 16.47円	△ 556.72円	△ 540.26円
1株当たり配当金	50.00円	30.00円	△ 20.00円

■前回(2020年8月25日)の開示から修正はございません。

# セグメント別連結業績予想

(単位:百万円、%)

	国内	海外			連結調整	連結計
		中国	アセアン	海外計		
売上高	39,000	6,500	2,150	8,650	△ 150	47,500
	( △ 34.8 )	( △ 15.0 )	( △ 65.4 )	( △ 37.6 )	—	( △ 35.4 )
営業利益	△ 6,000	△ 300	△ 1,500	△ 1,800	0	△ 7,800
	( △ 10,475 )	( +898 )	( △ 1,418 )	( △ 520 )	( △ 16 )	( △ 11,011 )

※売上高( )内は前年同期比増減率、営業利益( )内は前年同期増減額

## ■前提

下半期の売上高前年比 連結計90%

国内 90% 中国128% アセアン58%



**業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。**



# 単体資料

# 2021年2月期第2四半期の業績(単体)

参考資料

(単位:百万円、%)

	2020年2月期 第2四半期	2021年2月期 第2四半期	前年同期比 増減率
売上高	31,450	13,553	△ 56.9
売上総利益	4,975	△ 3,253	—
販売管理費	1,864	1,563	△ 16.1
営業利益	3,110	△ 4,817	—
営業外損益	△ 49	△ 41	—
経常利益	3,060	△ 4,859	—
税引前 四半期純利益	1,697	△ 6,337	—
四半期純利益	679	△ 4,505	—



# 会計上の売上高詳細(単体)

参考資料

(単位:百万円、%)

	2020年2月期 第2四半期		2021年2月期 第2四半期		前年 同期比	既存店 前年比
	実績	構成比	実績	構成比		
遊戯機械	26,862	85.4	11,422	84.3	42.5	41.8
商品(物販)	4,128	13.1	1,944	14.3	47.1	47.5
委託	69	0.2	25	0.2	36.2	—
その他	89	0.3	39	0.3	44.1	—
遊戯施設関係売上	31,149	99.0	13,431	99.1	43.1	42.6
その他売上高	300	1.0	122	0.9	40.8	37.6
売上高合計	31,450	100.0	13,553	100.0	43.1	42.5





# 既存店前年比の月次推移(単体)

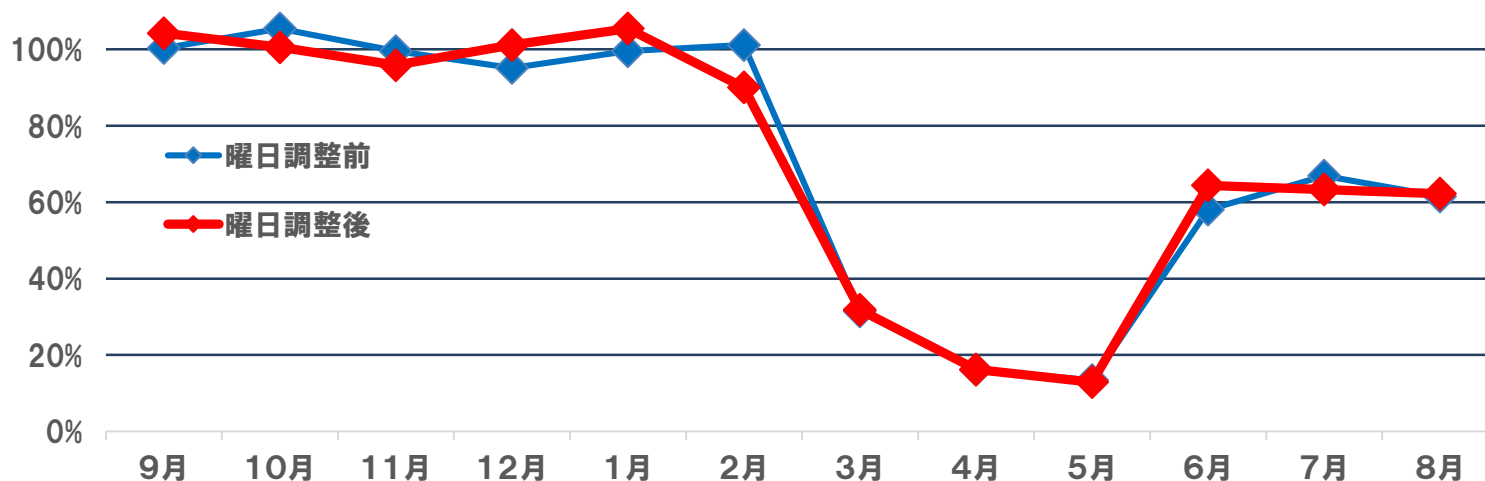
参考資料

(単位:%)

2020年2月期 第3Q~4Q	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度
曜日調整前	100.3	105.4	99.5	95.1	99.5	101.1
曜日調整後	104.2	100.5	95.8	101.1	105.4	90.0

2021年2月期 第1Q~2Q	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度
曜日調整前	31.4	16.2	13.4	58.0	66.9	61.5
曜日調整後	31.8	16.2	12.9	64.4	63.3	62.2



# 部門別売上動向(単体)

参考資料

(単位:%)

	2020年2月期						2021年2月期			
	第2四半期		第3四半期		第4四半期		第1四半期		第2四半期	
	売上高 構成比	既存比	売上高 構成比	既存比	売上高 構成比	既存比	売上高 構成比	既存比	売上高 構成比	既存比
時間制遊具	4.1	95.0	3.9	93.7	3.4	86.7	1.5	8.5	2.4	41.3
体感	6.8	97.1	6.4	93.8	6.1	90.7	6.0	18.5	6.2	59.7
カード	11.0	98.2	12.7	96.5	11.2	91.5	14.4	23.4	10.4	59.5
メダル	26.5	108.8	26.3	110.5	25.8	109.8	21.8	19.1	17.6	42.1
プライズ	47.4	107.5	46.7	99.7	49.0	95.8	48.6	21.4	56.0	74.4
シール	2.2	96.0	2.1	96.0	1.9	92.2	2.5	19.4	2.0	58.5
カプセル玩具	1.0	132.7	1.2	154.6	1.5	179.9	3.3	81.3	2.6	220.0
遊戯施設売上計	100.0	105.2	100.0	101.7	100.0	98.6	100.0	20.8	100.0	62.2

※モーターオンラインは除く



# 四半期毎の業績推移(単体)

参考資料

(単位:百万円、%)

	2020年2月期						2021年2月期			
	第2四半期		第3四半期		第4四半期		第1四半期		第2四半期	
	実績	増減率	実績	増減率	実績	増減率	実績	増減率	実績	増減率
売上高	16,417	+4.3	13,444	△0.4	14,961	△3.5	3,247	△78.4	10,306	△37.2
売上原価	13,420	+1.7	12,318	+0.5	12,922	△0.4	5,781	△55.7	11,026	△17.8
売上総利益	2,997	+17.9	1,126	△9.4	2,039	△19.4	△2,533	-	△719	-
販管費	902	+4.4	931	+1.9	872	△4.0	812	△15.3	751	△17.0
営業利益	2,092	+24.9	198	△40.4	1,166	△28.0	△3,346	-	△1,471	-
営業外損益	△2	-	32	-	△7	-	△54	+16.5	13	-
経常利益	2,089	+23.8	230	△31.4	1,158	△29.0	△3,401	-	△1,458	-
特別損益	△321	-	△899	-	△1,701	-	△1,781	+71.0	303	-
税引前利益	1,767	△6.6	△668	-	△542	△37.2	△5,182	-	△1,154	-
法人税等	672	+23.1	126	△17.8	△105	-	△1,565	-	△266	-
四半期純利益	1,095	△18.6	△795	-	△437	-	△3,617	-	△888	-



# 貸借対照表(単体)

参考資料

(単位:百万円、%)

	2020年2月期末		2021年2月期 第2四半期末		前期比 増減
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	8,528	22.7	8,662	21.0	+133
固定資産	29,053	77.3	32,608	79.0	+3,554
資産合計	37,582	100.0	41,270	100.0	+3,687
流動負債	9,187	24.4	17,917	43.4	+8,729
固定負債	844	2.2	795	1.9	△ 49
負債合計	10,032	26.7	18,712	45.3	+8,680
純資産合計	27,550	73.3	22,557	54.7	△ 4,992
負債純資産合計	37,582	100.0	41,270	100.0	+3,687